



◆◆◆ 国際通貨研究所メールマガジン（第 72 号 2018/3/1 発行）

◆◆ <<https://www.iima.or.jp/>>



◇1. 理事長 渡辺博史 コラム◇

10 Years After!

<<https://www.iima.or.jp/Docs/merumaga/2018/20180301watanabe.pdf>>

先月 22 日に、当研究所は「10 Years after the Global Financial Crisis - How has the world economy changed and where will it go? グローバル金融危機から 10 年…

◇2. 客員研究員 松井謙一郎 コラム◇

日本の貨幣・通貨の歴史を振り返る
— 通時的・共時的な視点から見た試行錯誤の歴史 —

<<https://www.iima.or.jp/Docs/merumaga/2018/20180301matsui.pdf>>

筆者の大学でのゼミナールの演題は「グローバル経済を立体的・学際的にとらえる」である。経済学以外の経営・歴史・地理など他分野の知見を積極的に取り入れなが…

■ ホームページ 「IIMA の目」 ■

短編コラム「IIMA の目」を、ホームページ最上部にて毎週初更新掲載しています。是非ご覧ください。

<<https://www.iima.or.jp/research/column/index.html>>

1. 「『仮想通貨』が国際金融シンポジウムにおける焦点の一つに」 矢口満
2. 「ドイツ連立政権の行方と留意点」 小林敏雄
3. 「今年のドイツ賃金交渉をどうみるか」 麻野文裕
4. 「南アの鉱業憲章改正をめぐる政府と鉱業界の和解は実現するか」 潮田玲子
5. 「CLM 債券市場の育成 ～ラオスの債務問題～」 竹山淑乃

■ IIMA Global Market Volatility Index・購買力平価グラフの更新 ■

<<https://www.iima.or.jp/research/ppp/index.html>>

≪掲載内容≫

- IIMA Global Market Volatility Index
(グローバルな金融・資本市場のリスク度を表す指数)
- 購買力平価グラフ
(ドル円) (ユーロドル) (ユーロ円)

■ 今月の新着レポート

1. 「東アジアにおけるグローバル・バリュー・チェーン」 山口綾子
<https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No_4_j.pdf>
東アジアのこれまでの経済発展・成長を支えてきた、域内各国企業のグローバル・バリュー・チェーン展開およびそれに伴う、貿易関係緊密化についてレポートする。
2. 「イラン経済の行方 ～経済制裁による影響を中心に～」 竹山淑乃
<https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No_3_j.pdf>
イランは、国連と欧米諸国からの各種制裁の解除や今年5月の大統領選挙でのロウハニ大統領の再選により、国際経済への復帰の道を歩み始めている。本稿では、イランの債務問題や米国による経済制裁の復活の可能性に関して分析する。
3. 「バーレーン経済の現状と展望 ～当面は経済悪化と政情不安が持続か～」 中村明
<https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No_2_j.pdf>
バーレーンは、かつて中東随一の金融センターであったが、2011年の反政府・民主化運動以後、自由かつ安全という同国への信認は低下した。本稿は、バーレーン経済の現状を分析し、金融センターとしての信認を回復する素地が整ってきたか否かを考察する。
4. 「政治・外交の不透明性にもかかわらず良好なトルコ経済」 潮田玲子
<https://www.iima.or.jp/Docs/topics/2018/313_j.pdf>
トルコは、2019年に大統領選を控えるエルドアン大統領による政治・外交の不透明感が増す一方で、経済は堅調な成長をみせている。トルコが抱える政治的・経済的な問題点を最近の主要経済指標を振り返りつつ、整理する。
5. 「わが国のFinTech動向に関する一考察
～ブロックチェーンを用いコスト削減を急ぐ本邦金融機関～」 志波和幸
<https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No_1_j.pdf>

近年のFinTechに関するわが国の金融機関の取り組み状況を報告するとともに、今後重点的に投資、開発すると考えられる「ブロックチェーン」について掘り下げたもの。

■ 今月の IIMA

2月22日に開催した、第26回国際金融シンポジウム「グローバル金融危機から10年～変貌した世界経済、その背景と今後の展望～」は、お陰様をもちまして盛会のうちに終了致しました。

IIMA 理事長の渡辺がモデレーターを務める中、米国、欧州、中国、フィリピン、日本の著名な専門家がパネリストとなり、各国・地域の過去10年間の景気回復動向と今後の景気拡大の持続可能性についてご講演いただきました。また、「3低」問題（低賃上げ、低インフレ、低金利）や金融セクターの現状と新たな課題、国際金融市場の長期的な展望に関してパネル・ディスカッション形式で活発に議論が交わされました。内容の詳細は後日、IIMA ホームページに掲載致しますので、どうぞご覧下さい。

【バックナンバー】

[〈https://www.iima.or.jp/maimagazine.html〉](https://www.iima.or.jp/maimagazine.html)

【次号】

2018年4月2日配信予定

【メールマガジンの配信停止・配信先変更】

[〈https://m.entryform.jp/m/iima/〉](https://m.entryform.jp/m/iima/)

【各種お問い合わせ】

admin@iima.or.jp

※閲覧には Adobe Reader が必要です。

Adobe Reader のダウンロードはこちらから

→[〈http://get.adobe.com/jp/reader/〉](http://get.adobe.com/jp/reader/)

本メールは配信専用のアドレスからお送りしております。

返信をいただいても当方では受け取ることができません。

◇発行◇

公益財団法人 国際通貨研究所

〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町1-3-2 三菱東京UFJ銀行日本橋別館12階

[HP] <https://www.iima.or.jp>

Copyright (C) IIMA All Rights Reserved.